

令和7・8年度複合構造委員会 第1回幹事会 議事録

日 時：2025(令和7)年5月9日(金) 14:00～17:00

場 所：土木学会C会議室 & Zoom

出席者：大山委員長，北根副委員長，平幹事長，川端幹事，塩畑幹事，高橋幹事，内藤幹事，中田幹事，中原幹事，中村幹事，西村幹事，橋本幹事，藤林幹事，藤原幹事，皆田幹事，山本幹事，横田幹事，岡崎事務局（下線はオンライン参加）

配布資料：

- 幹1-0 令和7・8年度複合構造委員会第1回幹事会議事次第
- 幹1-1 令和5・6年度複合構造委員会第12回幹事会議事録（案）
- 幹1-2-1 (FC30)複合構造委員会規則
- 幹1-2-2 複合構造委員会運営細則
- 幹1-2-3 複合構造委員会委員長候補者選考細則
- 幹1-2-4 複合構造委員会による土木学会各賞等の候補推薦細則
- 幹1-2-5 複合構造委員会成果の公表に関する申し合わせ
- 幹1-3 令和7・8年度複合構造委員会幹事会名簿
- 幹1-4-1 令和7・8年度複合構造委員会幹事会業務分担
- 幹1-4-2 令和7・8年度複合構造委員会小委員会・WG構成一覧（案）
- 幹1-4-3 令和7・8年度複合構造委員会関連 年間スケジュール
- 幹1-4-4 令和7・8年度複合構造委員会・幹事会 年間スケジュール
- 幹1-5 令和7・8年度複合構造委員会小委員会一覧
- 幹1-6 令和7・8年度複合構造委員会委員（案）
- 幹1-7 令和6年度委員会決算
- 幹1-8-1 令和7年度委員会予算（案）
- 幹1-8-2 参考-2024 年度調査研究費予算配分
- 幹1-9 新規小委員会の設立について
- 幹1-10 令和7年度全国大会・研究討論会について
- 幹1-11 令和7年度全国大会・共通セッションについて
- 幹1-13 出版関連報告
- 幹1-14 H001:シンポジウム小委員会
- 幹1-16 H005:土木学会論文集特集号編集小委員会
- 幹1-17 H006:複合構造の継続教育小委員会
- 幹1-18 H007:300年暴露プロジェクト小委員会
- 幹1-19 H008:記念式典企画小委員会
- 幹1-20 H101:複合構造標準示方書小委員会
- 幹1-21 H109:複合構造技術の発展に関する調査小委員会
- 幹1-22 H111:カーボンニュートラルに向けた複合構造のあり方に関する研究小委員会
- 幹1-23 H220:グリーングレーハイブリッドインフラの評価に関する研究小委員会
- 幹1-24 H221:樹脂・FRP材料による複合技術研究小委員会

- 幹1-25 H22:複合構造におけるプレハブ・プレキャスト工法の活用に向けた研究小委員会
- 幹1-26 H23:弾性合成桁の設計に関する調査研究小委員会
- 幹1-27-1 第1回親委員会議事次第(案)について
- 幹1-27-2 第1回親委員会での親委員会での報告・発表に関して
- 幹1-28 論説委員会への委員選出
- 幹1-29 IABSEシンポジウム
- 幹1-30 構造系三委員会連絡会について
- 幹1-31 令和6年度委員会活動度評価について
- 幹1-32 令和7年度「橋梁技術に関する研究開発助成」の募集について

議事内容：

1. 委員長挨拶

- ・幹事会の開催にあたり大山委員長より、開会の挨拶がなされた。

2. 自己紹介

- ・令和7・8年度 複合構造委員会 幹事会の各幹事より挨拶がなされた。

3. 複合構造委員会第12回幹事会(令和5・6年度)議事録(案)確認(幹1-1)

- ・橋本幹事より、令和5・6年度 複合構造委員会 第12回 幹事会の議事録について説明がなされ、承認された。

4. 幹事会の役割、運営について(幹1-2-1, 幹1-2-2, 幹1-2-3, 幹1-2-4, 幹1-2-5)

- ・平幹事長より、資料を用いて複合構造委員会の規則や細則について説明がなされた。
- ・令和9・10年度複合構造委員会に向けて、複合構造委員会規則を改正し、委員等の任期について、現状の4月1日から6月1日に見直すことを考えているとの説明があり、今後検討していくこととなった。

5. 令和7・8年度複合構造委員会幹事会体制、スケジュール(幹1-3, 幹1-4-1, 幹1-4-2, 幹1-4-3, 幹1-4-4, 幹1-5)

- ・平幹事長より、資料を使って令和7・8年度 複合構造委員会 幹事会の体制案および幹事の業務分担案について説明がなされ、今季の体制やスケジュールについて確認された。
- ・幹事会の開催場所については、9月は土木学会全国大会時に熊本にて、10月は大阪工業大学にて実施するとの説明があった。

6. 令和7・8年度複合構造委員会委員構成(幹1-6)

- ・平幹事長より、資料を使って令和7・8年度 複合構造委員会 委員会の体制案について説明がなされた。今後、名簿に従い平幹事長から就任依頼のメールを送付する予定とのことである。

7. 令和6年度委員会決算と令和7年度委員会予算案（幹1-7, 幹1-8-1, 幹1-8-2, 幹1-31）

- ・平幹事長より、資料を用いて昨年度の決算と今年度の予算案について説明がなされた。予算は調査研究費と調査研究拡充支援金から構成され、いずれも例年7月に土木学会から連絡がくるが、調査研究費は50～60万円、拡充支援金は19万円を想定しているとの説明がなされた。
- ・H223小委員会の委員会名に「仮」が入っているのを削除する。
- ・新規小委員会の分を追加する必要があること、300年暴露プロジェクト小委員会でもう少し費用が必要でないかとの意見があった。300年暴露プロジェクト小委員会については、平幹事長が確認することとなった。

8. 新規小委員会の設立について（幹1-9）

- ・内藤幹事より、令和5年度の重点研究課題として採択された「Society5.0に向けた社会インフラの管理システム構築のための調査研究（H110委員会）」の後継となる新規小委員会として「デジタル技術を活用した複合構造の設計、施工、維持管理の高度化に関する研究小委員会」の設立に向けて設立趣意書の説明がなされ、委員募集のスケジュールや活動期間について確認された。
- ・7月の親委員会に諮る前に、設立趣意書について、幹事会メンバーにメール審議することが確認された。

9. 令和7年度全国大会・研究討論会について（幹1-10）

- ・平幹事長より、全国大会の研究討論会について「弾性合成桁設計法の確立に向けて-床版取替え工事の旧制集救世主！-」が採択されたことについて説明がなされ、オンライン開催で、9/8(月)の15:30～17:30の開催枠であることが確認された。

10. 令和7年度全国大会・共通セッションについて（幹1-11）

- ・皆田幹事より、令和7年度全国大会・共通セッションのプログラム編成について説明がなされ、学生についてはポスターセッション、企業等については口頭発表とするよう土木学会より指示があり、それに基づいたプログラム編成としていることが確認された。

11. 複合構造委員会ホームページについて

- ・平幹事長および山本幹事より、複合構造委員会のホームページについて説明がなされた。

12. 出版関連報告（幹1-13）

- ・平幹事長より、資料を用いて説明がなされ、出版物の販売状況について確認された。

13. 常設小委員会委員の内容確認（幹1-14, 幹1-16, 幹1-17, 幹1-18, 幹1-19）

(1) H001:シンポジウム小委員会（幹1-14）

- ・山本幹事より資料を用いて説明がなされ、今年度開催する第16回複合・合成構造の活用に関するシンポジウムの開催概要、年間スケジュールについて説明された。
- ・現在、論文を募集中とのことであった。

- (2) H002:国際連携小委員会, 003選挙管理小委員会, 004推薦選考小委員会
- ・平幹事長より, 委員構成等について説明がなされ, 委員について確認された。
- (3) H005:土木学会論文集特集号編集小委員会 (幹1-16)
- ・平幹事長より資料を用いて説明がなされ, 委員構成, 6月30日に公開予定の土木学会論文集 特集号(複合構造)に掲載される論文の採択結果について説明がなされ, 確認された。
 - ・連絡幹事は小委員会内の幹事が務めることが通例だが, 幹事が小委員会内にいないことから, 大山委員長が連絡幹事を務めることとなった。
- (4) H006:複合構造の継続教育小委員会 (幹1-17)
- ・平幹事長より資料を用いて説明がなされ, 今季の体制などについて確認された。
 - ・皆田幹事より資料を用いて説明がなされ, 今年度開催する複合構造セミナーは10月14日(火)に開催され, 講師として奥井先生(H27-28委員長)と古市様(H21-22幹事長)に依頼し, 内諾を得ていること, その他, 開催概要について確認された。
 - ・カーボンニュートラルに向けた複合構造のあり方研究小委員会(H111)で開催予定の講演会の運営をH006小委員会のセミナーWGで行うことについて説明がなされ, 2月に開催する場合のスケジュールについて確認された。
- (5) H007:300年暴露プロジェクト小委員会 (幹1-18)
- ・平幹事長より資料を用いて説明がなされ, 今季の体制や活動概要などについて確認された。
- (6) H008:記念式典企画小委員会 (幹1-19)
- ・皆田幹事より資料を用いて説明がなされ, 今季の体制, 式典開催までのスケジュール, 行事計画について確認された。
 - ・式典は, 2025年12月4日(木)15時~17時30分に土木学会講堂にて, 祝賀会は同日18時~19時30分に主婦会館にて実施予定とのことであった。
 - ・記念誌の発行の見積額が提示され, この費用は委員会予算でお願いしたいとの依頼があり, 了承された。 ・川端幹事より資料を用いて説明がなされ, 記念式典の中で計画しているパネルディスカッションについて確認された。

14. 第一種小委員会の内容確認 (幹1-20, 幹1-21, 幹1-22)

- (1) H101:複合構造標準示方書小委員会 (幹1-20)
- ・平幹事長より資料を用いて説明がなされ, 2024年版の複合構造標準示方書について, 現在, 原稿の校正が行われていることや講習会が8月4日(月)に土木学会講堂にて開催されることが確認された。
- (2) H109:複合構造技術の発展に関する調査小委員会 (幹1-21)
- ・平幹事長より資料を用いて説明がなされ, 現在, 報告書を取りまとめている段階であることや講習会が12月3日(水)に土木学会講堂にて開催されることが確認された。

- (3) H111:カーボンニュートラルに向けた複合構造のあり方に関する研究小委員会 (幹1-22)
- ・川端幹事より資料を用いて説明がなされ、小委員会の活動計画の概要と2026年2月にパネルディスカッションを計画していることについて確認された。

15. 第二種小委員会の内容確認 (幹1-23, 幹1-24, 幹1-25, 幹1-26)

- (1) H220:グリーングレーハイブリッドインフラの評価に関する研究小委員会 (幹1-23)
- ・川端幹事より資料を用いて説明がなされ、報告書の取りまとめが行われ、講習会が10月31日(金)に開催されること、現在、幹事会にて通読を行っていることについて確認された。
- (2) H221:樹脂・FRP材料による複合技術研究小委員会 (幹1-24)
- ・橋本幹事より資料を用いて説明がなされ、現在の活動状況について確認された。
- (3) H222:複合構造におけるプレハブ・プレキャスト工法の活用に向けた研究小委員会 (幹1-25)
- ・内藤幹事より資料を用いて説明がなされ、現在の活動状況について確認された。
 - ・第1期の活動が終盤をむかえ、活動延長して第2期目の活動を考えていることが確認され、第1期の活動報告を12月の親委員会で報告することが案として提案された。また、第2期への延長に向けて、第2回幹事会にて延長理由および今後の活動内容を報告してもらうことが確認された。
- (4) H223:弾性合成桁の設計に関する調査研究小委員会 (幹1-26)
- ・山本幹事より資料を用いて説明がなされ、現在の活動状況について確認された。

16. 第1回親委員会議事次第について (幹1-27)

- ・平幹事長より、資料を用いて6月26日に開催予定の第1回委員会の議事内容の案について説明がなされ、議事次第案は改めて、大山委員長と平幹事長で検討し、各担当幹事に資料作成を依頼することが確認された。

17. その他

- (1) 論説委員会への委員選出 (幹1-28)
- ・平幹事長より資料を用いて説明がなされ、複合構造委員会から2025年度と2026年度の専門委員の選出が求められており、選出にあたっては、委員長、副委員長および幹事長に一任することが確認された。
- (2) IABSEシンポジウム (幹1-29)
- ・平幹事長より資料を用いてIABSEシンポジウムが早稲田大学にて5月18～21日で開催されることが説明された。
- (3) 構造系三委員会連絡会について (幹1-30)
- ・平幹事長より資料を用いて説明がなされた。

(4) 令和7年度「橋梁技術に関する研究開発助成」の募集について（幹1-32）

- ・平幹事長より資料を用いて説明がなされた。

18. 閉会挨拶

最後に、北根副委員長より、閉会の挨拶がなされた。

以上
(記録：塩畑英俊)